

## 誰がためのエネルギーフロンティア

Thursday, 21 December 2023 13:10 (40 minutes)

このような特別な催しに際して「好きなことを勝手に話す」機会を頂いたということで、お題の「LHC」を少しだけ逸脱して、通常の間ではほとんど扱わないテーマを問いとして掲げてみたい。それはこの方向性の「学問」が存立できる根拠（存立理由）を考えるということである。この分野の数十年の発展が、一回きりの資源（例：新粒子の発見）を燃焼することで、幸運にも自己再帰的に次の爆発の **driving force** を生み出してきた構造（ $\infty$  急激に増大するエントロピー）にあったことは否定しにくい。それが今後も起こる「保証」がもはや失われた現在、問うべきは「内在的な情熱の熱源」をどこに求めるか、ではないかと思う。その熱源の熱量と、物理的に消費するエネルギー＋労力のバランスが、フロンティアの到達点を定めると思われるからである。これから何かの戦略を立てる前に、われわれには、この分析・研究が不足していると思っているのだが、それを考えるための正しい方法論を、果たしてわれわれは持ち合わせているのだろうか？

**Presenter:** 秀行, 生出 (KEK)